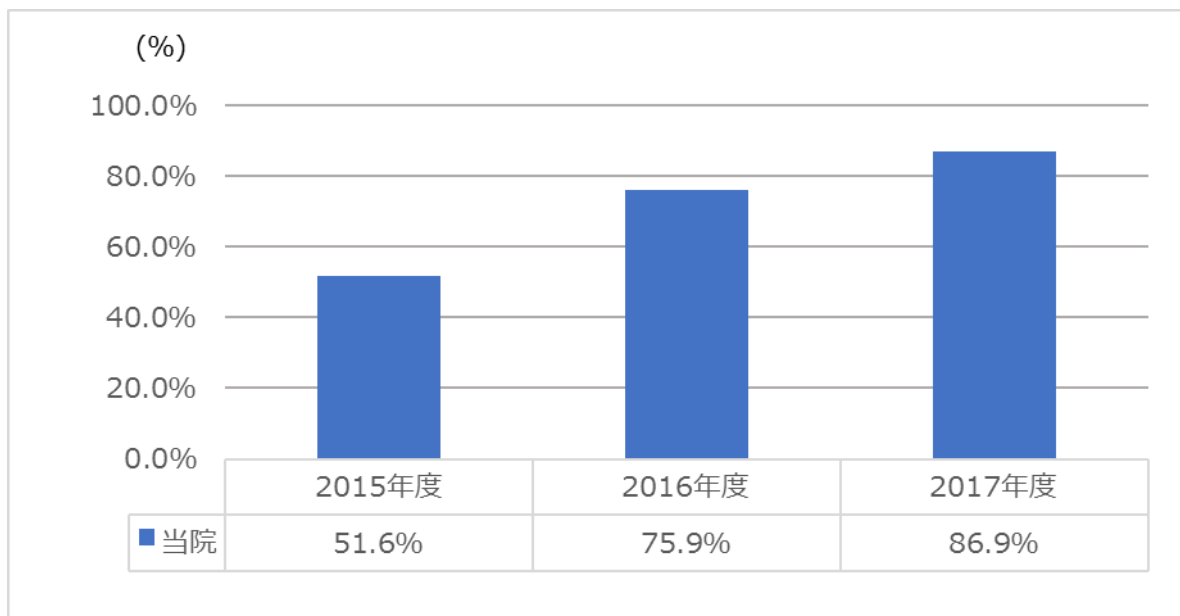


指標 4 1 逆紹介率



<定義>

分子	： 当院から他の医療機関へ向けて紹介状を書いた数
分母	： 初診患者数（救急搬送患者および休日・夜間の救急患者を除く）
期間	： 2015年度～2017年度（1年毎に集計）
対象	： 上記期間の入院・外来患者
値の解釈	： 高い方が望ましい

<解説>

高齢化が進展した現在では、個々の病院で医療を完結させることを前提とする従来型の医療システムの存続は難しくなっています。そこで、地域の各医療機関がそれぞれの特長を生かし、地域全体で患者さんを支える医療を提供する必要があります。当院は地域の中核を担う医療機関として診療機能別にかかりつけ医とのネットワーク構築に努めてまいります。

紹介率・逆紹介率は、当院が地域の病院・診療所との連携をどのくらい密に図っているかを測る指標となります。

※ 本データは当院で収集したデータを基に作成しています。